



梅

税務と経営

編集発行人
税理士

村野幸司

事務所 〒639-2113
奈良県葛城市北花内
281番地22

TEL 0745(69)8282
FAX 0745(69)7377
自宅 0745(69)2174

2月

(如月) FEBRUARY

11日・建国記念の日

日	1	15
月	2	16
火	3	17
水	4	18
木	5	19
金	6	20
土	7	21
日	8	22
月	9	23
火	10	24
水	11	25
木	12	26
金	13	27
土	14	28

2月の税務と労務

- | | |
|---|--|
| <p>国 税 / 平成20年分所得税の確定申告 2月16日~3月16日
(還付申告は申告期間前でも受け付けられません)</p> <p>国 税 / 贈与税の申告 2月1日~3月16日</p> <p>国 税 / 1月分源泉所得税の納付 2月10日</p> <p>国 税 / 12月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等) 3月2日</p> | <p>国 税 / 6月決算法人の中間申告 3月2日</p> <p>国 税 / 3月、6月、9月決算法人の消費税等の中間申告 (年3回の場合) 3月2日</p> <p>国 税 / 決算期の定めのない人格なき社団等の法人税の申告及び納付 3月2日</p> <p>地方税 / 固定資産税の第4期分の納付 市町村の条例で定める日</p> |
|---|--|

ワンポイント 自動車関係保有手続のワンストップサービス

新車の新規登録を行う場合に必要な、自動車の検査・登録、保管場所証明、自動車税の納付等の手続を各役所の窓口に行かずインターネット上で一括してできるシステム。ただし、平成20年11月現在利用できる地域は、東京、神奈川、愛知、大阪、埼玉、静岡、岩手、群馬、茨城、兵庫の10都府県に限定されています。

中小企業にも関係あります 内部統制

中小企業にとっての

内部統制の必要性、目的

内部統制とは、組織や企業の内部のコントロールのことで、「組織の運営上、適切なルールが設定され、そのルールが組織に属する全ての人によって守られている」状態において、内部統制が有効に機能しているといえます。

内部統制の目的には、事業活動の目的を達成するために、経営資源を有効かつ効果的に活用する、ステークホルダー（利害関係者）に対して、適正で信頼性のある財務報告を行う、事業活動において、法規制や市場のルールに従い、資産の利用が適切に行われている があります。

したがって、内部統制は、事前のチェックや管理だけを指すものではなく、「不祥事の防止」と「企業価値の向上」との二つ

の視点から取り組む必要があります。

中小企業にとっての

内部統制の意味

内部統制は、企業の不正やミスをなくし、業務を効率的に行い、正確な財務報告により経営状態を正確に把握し、企業価値を高めることができる経営ツールであるともいえます。

内部統制で企業が得るメリットとしては、「リスクの防止」「業務改革」「大企業からの取引の維持・拡大」等の直接的なメリットとともに、内部統制の構築と評価の過程において付随的に「企業力、企業価値が高まる」という間接的なメリットがあります。

① 直接的メリット

リスクの防止

最近では、内部統制が有効に機能していない企業が法令違反

や情報流出等の不祥事を起こし、業務停止命令などを受け、社会的な信用を失くし廃業にまで追い込まれる例が増えています。

いくら内部統制にコストをかけることができない中小企業といえども、企業活動を安定的に持続させるために最低限行うべきなのが、コンプライアンス（法令順守）の確保や資金の保全等のリスク防止の活動です。

不正を助長するような組織風土や過度な業績第一主義になっていないか、品質や安全性をチェックする体制になっているか等企業固有の事情を勘案し、リスクが高いものを選択し、それを防止する内部統制を構築することが大事です。

例えば、従業員にコンプライアンス教育を行うことや、内部通報制度を設け、不正を通報した者に不利益にならないようにすることなどが考えられます。

現金出納業務もダブルチェック体制にし、リスクを低減させる等それほどコストがかからず実行できることです。

業務改革

業務の遂行は、担当者の質に

大きく左右されるため、一般的に、人的資源の少ない中小企業にとっては、人材流出により、業務の質が低下するリスクがあります。

また、ルールや規程が明文化されていないことが多く、意思決定が担当者任せになっているケースがあります。

結果として、業務効率の低下、クレームの発生、問題への対応の遅れ等の弊害が生じます。

これらのリスクの低減策として、「業務の標準化」「チェック機能の強化」「責任範囲の明確化」「ルールやマニュアルの明文化」等の業務改革が必要です。

内部統制の構築は、業務のやり方を見直すということであり、まさに業務改革に他なりません。積極的に内部統制を行うことで業務改革につながり、さらには次のようなメリットの享受にもつながります。

拡大
大企業からの取引の維持・

大企業が業務を外部に委託する場合や仕入れを行う場合、取引先企業の内部統制や個人情報保護体制を問うことが多くなっ

ています。

取引先企業の統制レベルが低いと、個人情報流出、法令違反、偽装等不正やトラブルに巻き込まれるリスクが高くなります。

また、中小企業の業務を大企業が監査したり、あるいは、中小企業が内部監査を実施し、大企業へ報告しなければならぬ場合があります。

自社の内部統制のレベルが低いと、大企業から業務を受託できないケースが生じます。このため、中小企業であっても経営戦略上、内部統制を強化することが必要になってきています。

② 間接的なメリット

整備過程のメリット

内部統制の整備では、規程やマニュアル、業務フロー等を作成・修正することになります。現状の業務に従業員それぞれが業務フローに表すことで、気付かなかつたムダが見えられ、省力化、情報共有化などの業務改善につながり、結果として競争力が強化されます。

運用過程のメリット

内部統制の運用において、従

業員は単に規程やマニュアルによる業務を遂行するのではなく、統制の意義や目的を理解していることが重要です。

このために統制の意義や目的を理解したうえで、業務を遂行させることとなります。

このように内部統制を運用していく過程で、担当者の業務の質の向上、問題発生時の迅速な対応、目標明確化によるモチベーション（やる気）の維持等間接的なメリットも期待できます。

また、経営者が重要な業務プロセスを把握することが可能となり、経営計画の正確性の向上や、すばやいリスクへの対応等も期待でき、経営の信頼性が高まります。

CSR（企業の社会的責任）の観点からも内部統制により、対外的説明責任も果たすことができます。

以前の社会では社長は細かいことは分からないから、不祥事が発生しても知りませんでした。許してもらえることがありました。ところが、現在の社会では、社長がなぜ知らないのだと全体管理義務違反として責任を

問われます。

必要な報告が社長に上がるといふ体制を築かないと、社会に対して責任ある存在と認められなくなってしまういます。

内部統制で、この社会的存在価値も高まることとなります。

中小企業診断協会の研修資料より内部統制の構築プロセスをあげておきますので参考にして下さい（下図）。

内部統制のレベルが低いケース

明確な方針や仕事のルールがなく、従業員が自立的に働けないケースがあります。

中小企業では、社内の仕事のルールが規程のような形で明文化されていない場合が多いため、すべて社長の指示を仰いで、仕事を進めるといふ会社が多く見受けられます。

しかし、社長は忙しくて、従業員に自分の考えを十分に伝える時間や余裕がないことから指示をするだけとなってしまいます。また、その指示が社長一人の考えのため、その都度変わってしまうこともあります。

従業員は社長の指示がなければ動かなくなり、いちいち社長に確認して仕事を進めるようになり非効率となります。

このような悪循環の防止のためにも、業務のルール化や規程が必要といえます。

④ 日常的モニタリング・独立的評価

- ① 内部統制に係わる方針・計画の決定
 - a. 取締役会による方針決定
 - b. 経営者による全社的レベル、業務プロセスレベルに分類した方針・基本計画の設定
 - c. 実施責任者による実施計画の決定
- ② 経営者による内部統制の整備・運用状況の把握

【全社的な内部統制】

 - a. 統制環境
 - b. リスク評価とその対応
 - c. 統制活動
 - d. 情報伝達
 - e. モニタリング
 - f. ITへの対応

【業務プロセスに係わる内部統制】

売上、仕入、購買、在庫管理等の業務処理体制
- ③ 内部統制の不備への対応及び是正

アナログの「消せる」はハイテク

世の中がデジタル化された今、「消せる」はパソコンのデリートキーを押す、選択して削除するなど、瞬時にできるようになりました。しかし今でも、書類を印刷してから間違いが見つかることもあれば、手書き文化がなくなるわけでもありません。アナログの「消せる」は美しく手軽に、といったデジタルライクなニーズを満たすハイテク分野なのです。

ひと昔前まで使われていたのは、間違えた箇所を白く塗りつぶすことで再度文字を書ける「修正液」。日本には戦後になって輸入され、長く使われてきました。平成に入ると「修正テープ」が登場。乾くのを待たずに上書きでき、仕上がりもきれいで手軽とあって、瞬く間に普及しましたが、液からテープに変わっても「ペンで書いたものは専用の修正グッズを使う」という基本

に変わりありませんでした。

ところがついに、それを根本からくつがえす筆記用具が登場します。消せるインキを採用するという全く新しい発想でつくられたそれは、消しゴムまたはそれに類するもので消すことができるペンです。

大ヒットを飛ばしている某メーカーのペンを例にすると、ペンについているゴムでこすれば消せます。それまでの同等品が抱えていた消去用の消しゴムで消したら同じペンでは書けない、きれいに消えないというデメリットをクリアしたのが大きな特長です。このペンには、60 以上で消えるという特殊なインキが使われていて、ゴムの摩擦熱できれいに消えるというしくみです。

ペンだけでなく、鉛筆用の消しゴムも進化しています。消しカスがまとまるものや、いつでもカドを使っているような感覚のものなど実に多彩。「消せる」には、素材や形状、消すしくみに至るまでアイデアと技術が注がれているのです。

岐路に立つ100円ショップ

価格が100円だから「100円ショップ」。原材料が高騰している中、120円にしてしまっただけで「100円ショップ」の名がすたるとばかりに、各社、仕入れ値上昇に対して知恵を絞り奮闘中です。

そのような背景もあって、各社が力を入れているのが「プライベートブランド（PB＝自主企画）商品」の開発です。もともとPB比率が8割以上を占める業界トップのD社は別格として、他の100円ショップ各社は、これまでPB商品の開発にそれほど熱心だったわけではありません。確かにPB商品は粗利益率が高いのは魅力ですが、売れ残った場合は自社在庫として抱えなければならないリスクがあったからです。

しかし、そういった過剰在庫を回避するため、各社はPOS（販売時点情報管理）システムの導入を本格化し、需要予測の精度を高め、ムダの生じない計画的発注で乗り切ろうとしています。

冬のごちそう魚「ブリ」

東の横綱「鮭」に対し、ブリは西の横綱と言われる冬の魚の代表格です。

ブリは出世魚としても知られますが、これは昔の武将が出世すると名前を変える習慣があったことに由来するもので、鯛とともに縁起物として扱われるおめでたい魚です。ブリの幼名は全国各地合わせてなんと一〇通り以上もある

ことがわかっていきます。ちなみに関東ではワカシ、イナダ、ワラサ、ブリ、関西ではツバス、ハマチ、メバル（メジロ）、ブリ。

さまざまなパターンがありますが、どのパターン・どの地方でも行き着く先は必ず「ブリ」であるとのこと。まさに出世魚の王者たるゆえんです。旬のブリにはヒスチジンというかつお節にも含まれるアミノ酸が多く含まれ、極上の味です。